

広報 あしや

Garden City Ashiya

No. 914 平成17年 4月15日号
(2005年) 毎月1日・15日発行

発行/
芦屋市役所(広報課)
TEL.0797 31 2121 FAX.0797 38 2152
〒659 8501兵庫県芦屋市精道町7番6号
ホームページ
http://www.city.ashiya.hyogo.jp/
メールアドレス
info@city.ashiya.hyogo.jp

平成17年度 組織改正・人事異動等

問い合わせ 行政経営課(組織改正) ☎38-2005 / 人事課(人事異動) ☎38-2019

緊急の課題である財政再建に向け、職員定数の削減を図りました。また、事務事業の進捗状況等に見合った組織の再構築・統廃合および民間活力の導入も実施し、より簡素で効果的な組織を目指しました。具体的には、児童に関する相談窓口の一本化などを図るため、「児童課」に教育委員会から「子育てセンター」を移管し、「こども課」に組織改正しました。また、自然災害や、さまざまな事件・事故等の危機に対し、より適切に対応できる危機管理体制を整備・再構築するため、総務部に主幹危機管理担当課(長)を新設しました。

児童に関する相談「こども課」窓口一本化へ

次に、「企画課」と「行政改革推進室」を統合し、「行政経営課」とし、「建築課」を「建築指導課」とし、「文化財課」を「生涯学習課」に統合するとともに、土地画整理事業が完了しましたので、都市整備課の職員を大幅に減員し、四十二課一室を四十一課(市長部局)に縮小、組織のスリム化を図りました。また、今年度にはブレ国体が開催されるため、「国体準備室」を「国体推進室」に改称しました。

298人の人事異動を実施

市では、4月1日付で課長級以上61人(市長部局)を含む、総勢298人の人事異動を行いました。61人の内訳は、部長級7人、次長級12人、課長級42人です。

また、職員数は前年度比で67人減員しました。

【部長級以上の異動】()内は旧役職名
技監・池村和己(兵庫県企画管理部教育・情報局情報政策課主幹)
総務部参事・渡邊道治(総務省自治財政局公営企業課課長補佐)
生活環境部長・松本博(総務部次長)
市立芦屋病院参事・多田博文(市立芦屋病院診療局産婦人科部長/兼職)

市立芦屋病院診療局次長・桐山和雄(市立芦屋病院診療局内科部長)
市立芦屋病院診療局内科参事・古林孝保(市立芦屋病院診療局臨床検査科部長/兼職)
市立芦屋病院診療局内科参事・藪道弘(市立芦屋病院診療局内科主任医長)
市立芦屋病院診療局内科参事・城崎潔(新規採用)
水道部長・小野政春(建設部次長)
市議会事務局次長・前村光俊(市議会事務局次長)

【退職】()内は旧役職名
杉島 満(技監)
深沢裕治(総務部参事)
津田秀穂(生活環境部長)
林 一夫(水道部長)
園田 隆(市立芦屋病院診療局次長)
内山忠一(市議会事務局次長)

中野正勝前助役は、2月26日付で任期満了により退任しました。

問い合わせ 秘書課 ☎38-2000



第17回芦屋さくらまつりが開催されました
4月2日・3日の両日、桜の花の見頃には間に合いませんでしたが、約7万8千人の参加者が緑日やイベントを楽しみました。

「芸術文化活動顕彰」

3月30日、平成16年度中に芸術・文化の分野で優秀な成績を修めた4人のかたと3団体を表彰しました。

<個人>

- 大津雅春さん / 第10回前田純孝賞受賞
- 樋口 敏さん / 2004県展写真部門 大賞・知事賞受賞
- 吉田有希さん / 第50回青少年読書感想文兵庫県コンクール 高等学校の部・兵庫県教育委員会賞受賞
- 中西美友さん / 第21回全国年賀はがきコンクール日本年賀はがき大賞受賞

<団体>

- 潮見中学校「たいよう」 / 第1回ミュージックコンテスト 甲子園 グランプリ・西宮市長賞受賞
- 県立国際高等学校邦楽部 / 第28回兵庫県高等学校総合文化祭邦楽部門演奏会兼第19回兵庫県高等学校邦楽コンクール・金賞受賞
- 甲南高等学校文芸部 / 第7回俳句甲子園全国高等学校俳句選手権大会 団体の部・優勝



前列左から
吉田有希さん(県立芦屋高等学校1年生)、樋口 敏さん、大津雅春さん、藤原教育長、山中市長、篤海行政経営担当部長、中西美友さん、潮見中学校「たいよう」、県立国際高等学校邦楽部、甲南高等学校文芸部

問い合わせ 市民参画課国際文化担当 ☎38-2008

芦屋市都市計画マスタープランの策定について

市民の皆さんの参画・協働をいただき、平成15年度より「都市計画マスタープラン」の策定に取り組んできました。本年3月には、都市計画に関するまちづくりの基本計画として、策定することができました。

この基本計画は、本市の20年後の姿を展望し、今後10年間の具体的な取り組みを示すものです。今後は「美、快、悠のまち芦屋」をテーマとし、8つの方針に沿いながら、快適で美しい庭園都市を目指したまちづくりに取り組みます。

概要は、市のホームページに掲載。概要版冊子の配布は都市計画課で、全編(カラー版)冊子の閲覧は都市計画課・行政情報コーナー・図書館等で、それぞれ4月末から行います。

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2073

震災復興 10周年記念事業 「全国防災会議 in あしや」

震災から10年が経過した今、今回の催しを通して市民の皆さんと災害時の行政の役割や重要性について考え、いつ起こっても不思議ではないといわれる大災害への「心の備え」をしておきましょう。

- 4月29日(金)午後1時~ 精道小学校
防災フェスタとグラウンドでの炊き出し/体験と学びのゾーン(体験車両、災害関連学習コーナー)/交流と協働ゾーン(フリーマーケット、献血など)/お礼と感謝のステージ(プラスバンドなど)/宿泊体験(精道小学校体育館)
- 4月30日(土)午前9時40分~正午 ルナ・ホール
パネルディスカッションとシンポジウム
~全国各地の被災地からの報告等~
三宅島噴火災害/東南海地震(被害想定)/鳥取県西部地震/芸予地震/普賢岳噴火災害

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2009

「さくらまつり」を支えてくださったボランティアの皆さんを紹介します

次の皆さんに、ご協力をいただきました。ありがとうございました。

- 芦屋ボランティアネットワーク00-A(まつり運営、清掃活動) 朝日ヶ丘町自主防災会(芦屋川右岸線交通整理) 自治会連合会・環境衛生協会(会場周辺駐車対策) 芦屋ガールスカウト協議会(清掃活動) 市立芦屋病院ボランティア(清掃活動) 芦屋大学附属高校ボランティア部(清掃活動)

問い合わせ 芦屋さくらまつり協議会事務局 ☎38-2007(市民参画課内)